

# 「住民相互の助け合い活動を広げるための ネットワークの充実を考える研修会」



本研修では、「住民相互の助け合い活動」に焦点をあて、住民参加型在宅福祉サービスの特長や現状を理解し、各団体での工夫や地域全体での取り組み等を学ぶとともに、互いに意見交換できる機会の確保、活動者同士のゆるやかなつながりを目指し、本研修会を開催します。

日時

令和7年

2月14日(金) 13:30~16:15

場所

とちぎ福祉プラザ 2階 第2研修室

対象

住民参加型在宅福祉サービス実施団体・関係者、  
社会福祉協議会職員、中間支援施設、ボランティア連絡協議会、  
NPO・ボランティア活動に関心や関わりのある方 等

## プログラム

13:30~13:35	開会・オリエンテーション
13:35~14:35	【講義】 「住民参加型在宅福祉サービスの意義」 ○講師:作新学院大学女子短期大学部 教授 坪井 真 氏
14:45~15:35	【実践報告】 ① 「『困ったときはお互いさま』隣人同士が助け合う地域コミュニティ作りを目指して(仮)」 ○報告者:特定非営利活動法人ウエーブ 理事長 吉成 勇一 氏 (令和6年度住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会 幹事) ② 「『ちょっと頼みたい有償サービス』や『高齢者給食』にやさしい取り組みについて」 ○報告者:矢板市第2層協議体 矢板助け合いの会(やさしい手) 千葉 茂 氏
15:05~15:15	休憩
15:15~16:15	【情報交換】
16:15	閉会

主催

社会福祉法人  
栃木県社会福祉協議会

問合せ

社会福祉法人栃木県社会福祉協議会 地域福祉・ボランティア課  
TEL 028-622-0525

参加  
申込

【申込フォーム】

<https://a3cc095e.form.kintoneapp.com/public/a652632a3c62257bc31912f7de1af526f1c1f8c439359de38e86f1687fc906f0>

【申込締切】

令和7年2月3日(月)

